

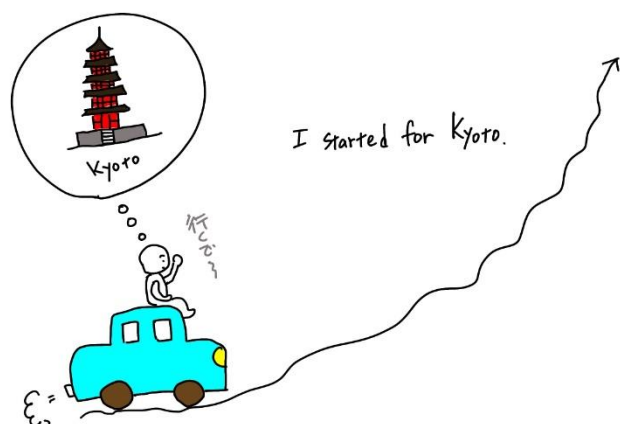
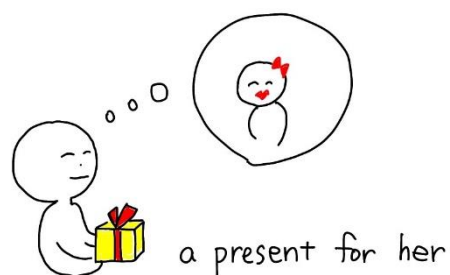
自分が、前置詞を使いになすためには？ イメージトレーニングしてみよう。

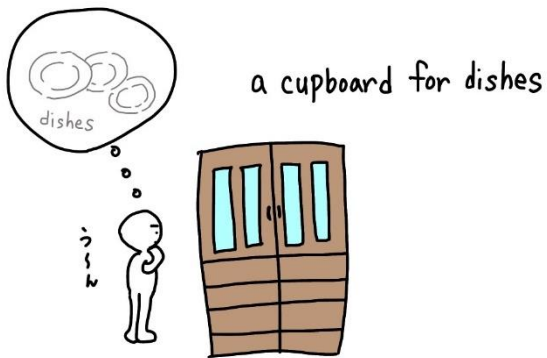
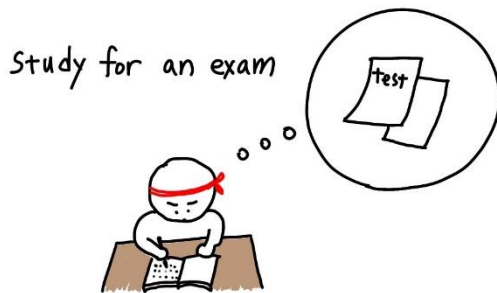
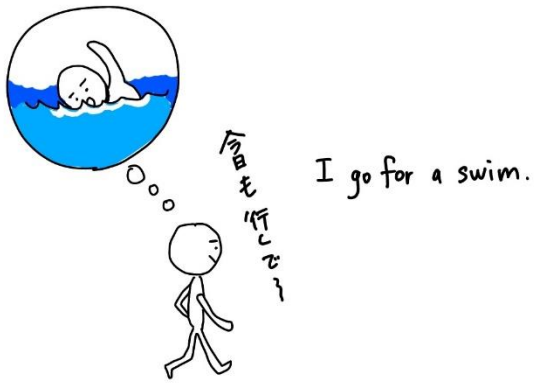
for・・・自分の気持ちをそっちへ向ける感覚

※for の意味を、「～のために」「～の間」「～にとって」というように、言葉で覚えた方がラクな場合は、それでも OK です。

でも、言葉で覚えるのは苦手、熟語を覚えるのが嫌い、という場合には、基本のイメージを自分の感覚にすりこんでいくと良いかもしれません。

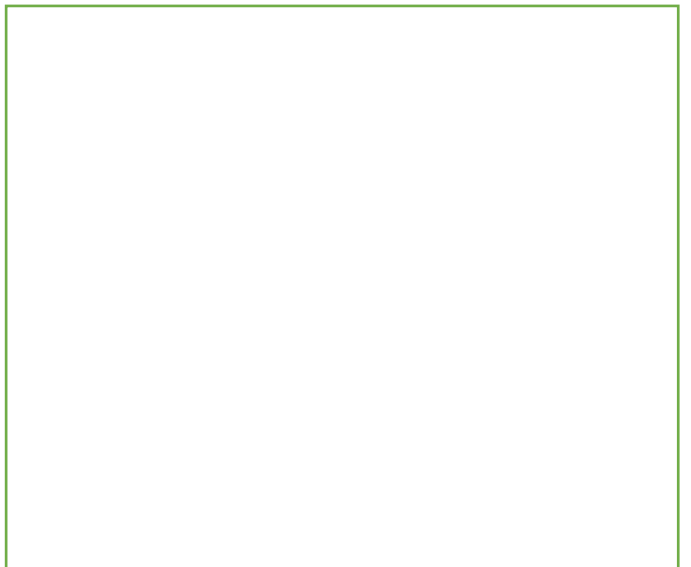
自分に合った、英語学習を行いましょうね。





次の英文は、自分で絵を描いてみよう！

It's important for me to study English.



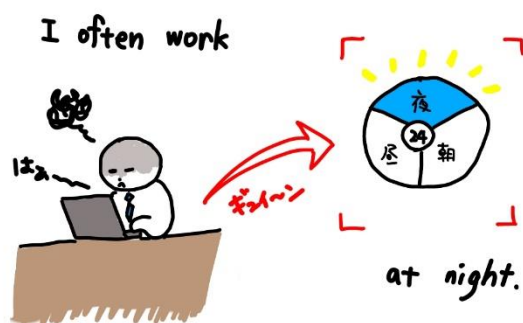
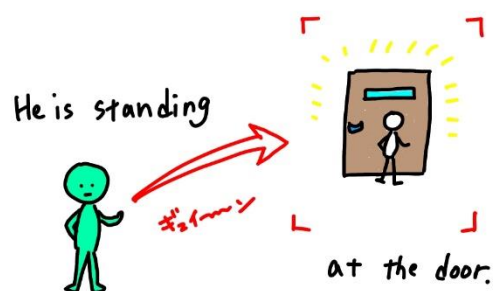
at・・・カメラで一点に向かって、フォーカスする感じ

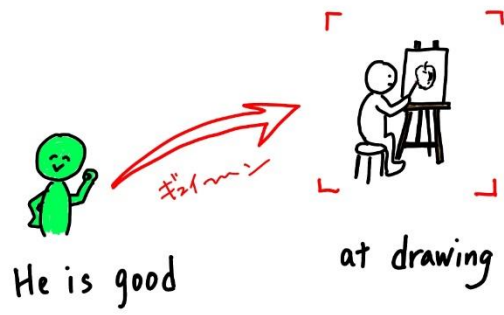
一番、簡単なのは at は、at seven や at home のように、時間や場所につけるものと覚えることですが、それだけだと、いろいろな熟語を暗記する必要があります。

なので、for と同じように、言葉を使う場合には、「～のところで」「～の点で」と覚えておくとい良いでしょう。

ただ、イメージ練習の方が、ニュアンスの違いはわかりやすいかもしれません。

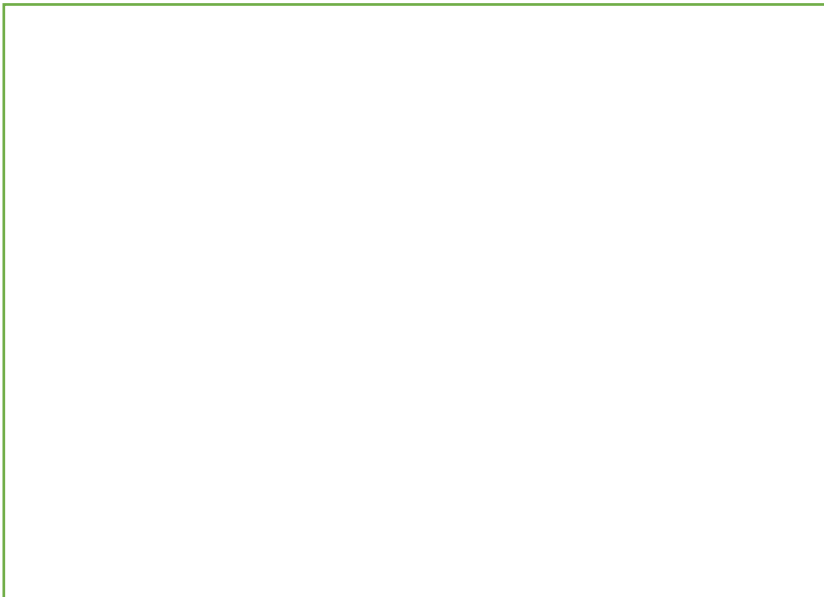
もし、ピンと来ない場合は、やり方やイメージを変えてみましょう。





次の英文は、自分で絵を描いてみよう。

He looked at the lion.



with・・・最初は、日本語の「一緒」で覚えよう！

～と一緒に

I am staying with my friend.

～といっしょにする

I mixed apple juice with soda.

わあ、いっしょだね～

I agree with you.

日本語としては変でも、イメージができる「一緒に」

write with a pencil

fill a glass with water

on・・・その表面にくっついている

a lamp on the table

a lamp on the wall

a ring on my finger

では、on Monday や、on May 5th は、どういうイメージになるかな？

自分なりに考えてみよう。

in・・・「～の中」で OK

A goldfish is in the glass.

I saw the face in the window.

She dressed in silk.

次の英文の絵を描いて区別してみよう。

The dog is in the grass.

The dog is on the grass.